

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ケイジニアスペースなかごみ		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		～ 2026年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職種(保育士、作業療法士、看護師)が協力しながら共有認識のもと支援を行っています。 また、共有するために事業所内での短時間でも話し合いの時間を持つように取り組んでいます。	専門職種からの見立て等を共有することにより、支援の幅が広がるように考えて取り組んでいます。	職員の支援レベルが下がらないように、事業所内での勉強会や報告会など行いながら活かせるようにしていきます。
2	放課後等デイサービスだけでなく、生活介護も行っていることで卒業後の過ごし方などが相談しやすい環境にあると考えています。	卒業後を見据えながら支援を組み立てることで、より集団生活や各自の目標に向けてアプローチしていきます。	より学校や自宅の様子などを共有出来る様にならご家族とも信頼関係を構築できるように連絡、相談など日々丁寧に取り組んでいきます。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	介助量の多い方への入浴介助や排泄介助など、同性対応時に力が必要な場面でのマンパワー不足。 人材の確保	適切な福祉用具を使いながら、利用者様に安心して支援が受けられるように環境調整していき、職員の体調管理などにも配慮していきます。	
2			
3			